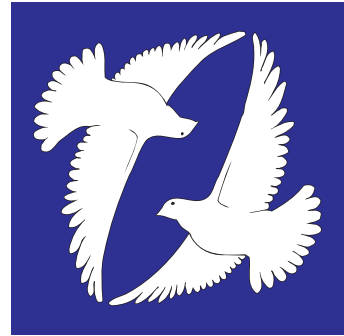


双鳩



発行 平成23年7月20日

発行人 京都府立京都八幡高校PTA

編集者 京都八幡高校PTA広報部



フレッシュマンセミナー

会員相互の調和と親睦を



PTA会長 榊 井 和 彦

平成23年度、PTA会長をさせていただくことになりました榊井和彦と申します。

昨年度までの二年間は、副会長として本部の活動をさせていただいておりましたが、何も分からず役員となり、あつという間に過ぎてしまった感じがいたします。

また、今年度におきましては、京都八幡高校のPTA会長の他、京都府立高校PTA連合会南山城ブロックの理事校という大任に、驚きと不安が一杯でございますが、他の学校の校長先生、会長さんとの交流や新しい出会いも私にとってはとても大切な財産になると思います。

そして何よりも、京都八幡高校の副会長をはじめ他の役員の方々や会員の皆様方の御支援、また校長先生をはじめ学校の先生方の御協力を頂きながら、精一杯勤めさせていただきたいと思っております。何卒よろしくお願いいたします。

さて、京都八幡高校統合五年目を迎える今年度は、PTAとして更なる会員相互の調和と親睦を図り、活動を充実し、生徒の豊かで健全な育成を支援していき、「家庭」「学校」「地域」の相互連携を

高めて、高校教育の振興・支援を図って行くという、基本方針のもと一年間頑張ってまいりたいと思っております。南キャンパスの同じ敷地内に開校いたしました、八幡支援学校におきましても開校二年目を迎え、昨年度は体育祭等で御協力をいただき、PTAの役員間の交流も行ってまいりました。今年度も引き続き交流をしていきたいと思っております。

また、この基本方針実現のため、PTA会員一人ひとりの意識の高揚、活動の充実と発展をするべく会員の皆さまの理解と協力を得ながら組織のより一層の強化を図っていききたいと思っております。そして何より楽しく活動できる環境づくりをすることも、私たち本部役員の大きな仕事の一つだと思っております。会員の皆様にはお忙しいとは思いますが、是非お時間を作っていただき、PTA活動に参加をしていただきたいと思います。

役員一同、一年間力を合わせて頑張つてまいりますので、皆様の御協力と御支援をお願いいたします。御挨拶とさせていただきます。

今年一年、どうぞよろしくお願いいたします。

「大震災に想う」



校長 大 槻 恭 作

PTA会員の皆様には、日頃本校の様々な教育活動に對しまして御理解、御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして京都八幡高校も五年目を迎え、少しずつであります。昨年4月に南キャンパスと同一敷地内に開校した八幡支援学校とは、行事交流や授業交流をはじめとしてPTA活動においても交流を始めています。

さて、みなさまご承知のとおり、3月の「東日本大震災」におきまして、多くの皆様がお亡くなりになり、現在も行方不明の方々がたくさんおられます。大震災から四ヶ月以上が経過した現在でも、避難生活を余儀なくされておられます方々に、心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を心からお祈りしたいと思います。

「東日本大震災」は生きている日本人のほとんどが、今まで体験したことがないような物理的打撃と精神的衝撃を受けたのではないのでしょうか。少しずつ事態が判明していくにつれ、その被災した規模の大きさに驚くしかなかったように思います。

新聞やテレビの報道を見ていて、ある文字を思い出しました。日本の伝統や文化に大きな影響を与えたといわれている孔子、孟子の「五常の徳」である「仁義礼智信」という文字です。その中でも特

に「仁」という文字で表されているのですが、人間が守るべき理想の姿が示されています。自分の生きていく役割を考え、自分を愛すること、そして身近な人を愛し、ひいてはすべての人を愛するということにつながっていくというものです。単純に情け深いのではなく、自分に対しては厳しく、周囲の人々には寛容であることを教えています。まさにこの大震災では、これまでの物質文明の中で失われつつあると感じていた人の心「仁」の存在を改めて感じさせられました。被災された方々がじっと苦しさに耐えておられる姿と何か自分にできることはないかという人のおもいやりの両方を感じとられた方がたくさんおられたのではないかと思います。

日本全体が復興に向けてこれから長く続くと思われる試練に、何か自分にできることはないかと考え続けていくことが大切なのであって、自分の生きていく役割についても考え続けることが多くの若者に求められていくものと思えます。多くの若者にはこれからの日本を背負っていかねければならないという意識と気概が必要で、そのためには自分を大切にしていかななくてはなりません。

本校の生徒諸君にも、事あるごとに自分自身を磨いていってほしいと願わざるを得ません。

平成23年度 P T A 総会の御報告

去る平成23年5月28日(土)、午後1時30分より京都八幡高校第5回P T A総会が北キャンパスにおいてとりおこなわれました。

平成23年度における新役員の紹介の後、活動方針、事業計画、予算等すべて承認され、新体制で活動することになりました。併せてP T A会費の変更(従来の年会費8,400円から6,000円に減額)も承認されました。

榊井新会長を中心に会員の皆様とともに、生徒の皆さんや学校のために充実した活動を展開していきましょう。



P T A 総会の様子



本年度本部役員

P T A 専門部長・委員長の御挨拶

一年学年委員長

小田 規恵

新たな生活の第一歩を踏み出した子ども達の学校の様子を
知るいい機会でもあり、共に
参加できる行事を楽しみたい時
間に出来れば…と、ささやか
ながらお手伝いさせて頂きま
す。不安は尽きませんが先生
方や他の委員・会員の皆様に
御支援を頂きながら頑張りま
すので宜しくお願い致します。

二年学年委員長

大棟 佳子

今年度、学年委員長をさせ
て頂くことになりました。子
どもや学校の様子を知りたい
機会だと思っています。初め
の事で何もわかりませんが、
先生方や各学年の委員の方々
と共に協力しあって、頑張り
ていきたいと思えます。不慣
れではありますが、一年間宜
しく願います。

三年学年委員長

大隅 清美

今年度、学年委員長をさせ
て頂くことになりました。子
ども達にとっては、高校生活
も、最終の年を迎え、悔いの

ないよう、楽しく、一年を過
ごせるように、先生方や、本
部役員、各役員、学年委員の
方々と共に、頑張っていきた
いと思っております。宜しく
お願い致します。

文化部長

楠本 和代

今年度、文化部長をさせて
頂く事になりました。初めて
で、戸惑いもありますが、先
生、役員方の御協力のもと、
部員の方々と、一年間頑張り
ていきたいと思えます。

今年も秋に企画を予定して
います。体験を通じて皆さん
の思い出づくりのお役に立て
ればと思っております。宜しく
お願い致します。

保体部長

今井 香里

今年度、保体部長をさせて
頂く事になりました。

部員の方々の御協力と、先
生方、本部役員の方々の御支
援を頂きながら、楽しく活動
ができればと思っております。
至らない所が多々あると思
いますが、一年間、宜しくお
願います。

市Pバレーボール大会参加
者募集の際には多くの方の参

加をお願い致します。

UD(人権)部長

井戸久美子

今年度、UD(人権)部長を
させて頂くことになりました。
初めての事で、右も左もわ
かりませんが、皆様に助けて
頂きながら、一年間を務めた
いと思えます。

本年も、秋に研修会が予定
されています。多くの方に御
参加頂けたらと思えます。
どうぞ宜しくお願い致しま
す。

広報部長

塩崎 尚子

この度、広報部長をさせて
頂く事になりました。上の子
の頃から親しんだ「双鳩」の
制作に携わる事になり責任と
不安で一杯ですが委員の皆さ
んと協力して、内容充実の広
報誌を目指して頑張りたく
思います。

御多忙中の原稿依頼にも、
快諾して頂けたら幸いです
(笑) 宜しくお願い致します。



1年

第一学年部長 小鍛冶 啓



地歴公民
陸上競技

「勉強しなさい！」

一学期が終わりました。やっと終わったと思う人もいれば、もう終わったと思っている人もいるかもしれません。実はこの文章を私が書いているのはまだ中間調査が終わったばかりの6月。何か未来に向けて手紙を書いているようで、一学期が終わる頃のあなたたちはどうしているのだろうと楽しみでもあり、また少し不安でもあり、変な気分です。4月の入学式で「この京都八幡高校での出会いを大切にしなさい」という話をさせてもらいました。あらためてもう一度自分に聞いてみてください。「あなたはなぜ高校に入学したのですか？高校でどんな力をつけて、卒業後どんな道に進みたいと思っていますか？」一学期が終わろうとしている今、高校入学の時の気持ちをもう一度思い出して、しっかり夏休みの計画を立て、有効に三十六日を使ってください。そして、二学期も毎時間の授業を大切に、自分の知らないことを吸収し、できないことを一つずつできるようにしてください。私たち一年生の担任たちも頑張ろうとするあなたたちのサポートをしっかりとしたいと思います。

1・2組は南キャンパス、3～9組は北キャンパス

<p>5 組</p>  <p>山内 拓司 (家庭)</p> <p>女子テニス・書道</p>	<p>4 組</p>  <p>野畑 毅 (地歴公民)</p> <p>女子ソフトボール・ボランティア</p>	<p>3 組</p>  <p>松本智栄美 (国語)</p> <p>剣道・文芸</p>	<p>2 組</p>  <p>児玉 智明 (英語・福祉)</p> <p>演劇・ボランティア</p>	<p>1 組</p>  <p>山下 尚樹 (英語)</p> <p>吹奏楽</p>
<p>加藤 陽之 (英語)</p>  <p>弓道・ボランティア 生徒指導部</p>	<p>小西 弘朗 (商業・情報)</p>  <p>コンピュータ 進路指導部</p>	<p>中川 拓也 (数学)</p>  <p>硬式野球 教務部</p>	<p>篠原 明 (国語)</p>  <p>放送 進路指導部</p>	<p>松本 祥二 (英語)</p>  <p>E S S 進路指導部</p>
<p>9 組</p>  <p>大内 亮 (理科)</p> <p>中国武術</p>	<p>8 組</p>  <p>渡邊 優季 (数学)</p> <p>バドミントン</p>	<p>7 組</p>  <p>上田 陽子 (英語)</p> <p>吹奏楽</p>	<p>6 組</p>  <p>橋本 幸樹 (国語)</p> <p>陸上競技・吹奏楽</p>	<p>吉津 孝司 (保健体育)</p>  <p>女子バレーボール 生徒指導部</p>
<p>山村 哲生 (英語)</p>  <p>女子フットサル・美術 UD推進部</p>	<p>吹響 美香 (国語)</p>  <p>放送・華道 保健部</p>	<p>福江 良純 (芸術)</p>  <p>柔道・美術 生徒指導部</p>		



2年

第二学年部長 金子 淳一

国語
硬式野球

「繰り返すか、違う自分になるか」

中学校で進路を考えたとき「二年生までを、もつとちゃんとしといたらよかった」と思いませんでしたか？来年またそんなことを考えそうな学校生活になっていませんか？

ことの大小はあれ、誰だって失敗をします。そこから教訓を得て、次に生かせるならその失敗は値打ちがあるものになります。同じ失敗を繰り返すならそこに成長はありません。遅刻して「しまった」と思ったはずなのに遅刻がなくならない人、昨年度このままでは進級が危ないと思っただけなのに、二年生になっただけで「あぁ疲れた。少し休まないと、少しどころではない休憩に浸ります。失敗を生かせる人、自分にとっての課題を次々クリアしていける人になろうとしてください。まだ今なら大丈夫。その休憩長くないか？」

1・2組は南キャンパス、3～9組は北キャンパス

5 組



書道

大隅 祥代 (芸術)

4 組



男子バスケットボール

野坂 尚司 (数学)

3 組



レスリング・写真

堀 幸輝 (英語)

2 組



中国武術・サッカー

石野 進 (国語)

1 組

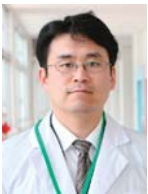


女子ソフトボール

吉澤 由佳 (保健体育)

担任

蔭山 明士 (理科)

陸上競技・科学
生徒指導部

4 組

男子ハンドボール
生徒指導部

亀山 英里 (保健体育)

3 組

写真・男子ハンドボール
UD推進部

竹島 千寿 (国語)

2 組

弓道
教務部

松本 圭介 (理科)

1 組

吹奏楽
教務部

發智 祐助 (数学)

副担任

9 組



バドミントン・女子バレーボール

原田 敏寛 (国語)

8 組



剣道

福井 英嗣 (地歴公民)

7 組



サッカー・女子フットサル

石田 大典 (数学)

6 組



女子バスケットボール・科学

三谷 雅輝 (理科)

担任

4 組

硬式野球・男子テニス
教務部

木村 高幸 (理科)

3 組

弓道・華道
教務部

上田 恵子 (英語)

2 組

剣道
生徒指導部

梅村ちえみ (保健体育)

1 組

放送・写真
教務部

吉田 周平 (数学)

副担任



3年



保健体育
女子バレーボール

第三学年部長 芹川 敬

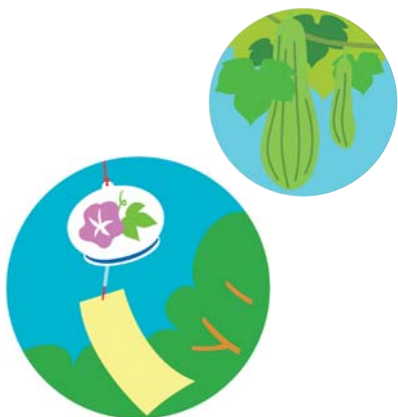
高校生活の最終章が始まりました。この二年間でたくさんの方を見て、聞いて、感じて、体験したことを思い出して、あなたたちが得たものをフル活用し、希望する進路を実現してほしいと思います。昨年度のこの双嶋で、「夢を持って」という話をしたことを覚えていますか？ほとんどの人が覚えていないかもしれませんね。人が成長するためには、『夢』や『目標』は欠かすことが出来ないものです。人生を大きく左右するかもしれない高校三年生での進路決定が迫っています。希望する進路実現のために、夢を持ち、目標を立て、毎日を大切に過ごしてください。

一方では、早くから進路実現に向けて取り組んでいる生徒がたくさんいます。普段の授業を今以上に取り組んでいる生徒、二年の冬から毎週行われている就職セミナーに参加し頑張っている生徒、朝早くから登校し自習に励む生徒、勉強と部活動の両立に向けて最後まで部活動に取り組んだ生徒、などなど。これまでの生徒たちの様子を見ると、大きく成長した姿に逞しさを感じます。これから訪れる夏休みは、9月から就職試験を受ける生徒にとっては大変重要な期間になります。また、進学を希望する生徒にとっても、この期間の努力は合否を左右することを忘れてはいけません。あなたたちの粘り強い頑張りを期待したいと思います。

御家庭におかれましても、お子様と今まで以上に沢山話をしていただいて、サポートしていただければと思っています。三年生全員が進路を実現し、卒業式を迎えることができますように、第三学年部一同全力で取り組んでいきたいと思っております。最後まで、御協力よろしくお願いたします。

1・2組は南キャンパス、3～8組は北キャンパス

<p>5 組</p>  <p>藤倉 裕順 (地歴公民) 男子テニス</p>	<p>4 組</p>  <p>加藤 慶宣 (地歴公民) レスリング</p>	<p>3 組</p>  <p>鎌田 勇 (英語) 柔道</p>	<p>2 組</p>  <p>北村 嘉之 (保健体育) サッカー</p>	<p>1 組</p>  <p>菊藤 善治 (数学) 女子テニス</p>
<p>西田 速人 (保健体育) 硬式野球 生徒指導部</p>	<p>八木 隆明 (英語) ESS・卓球 進路指導部</p>	<p>木村 雅則 (国語) 女子ソフトボール・ 文芸 進路指導部</p>	<p>山口 修一 (福祉) ボランティア 生徒指導部</p>	<p>竹嶋美恵子 (英語) 男子ハンドボール 生徒指導部</p>
<p>中西 貴宏 (国語) 卓球</p>	<p>藤田 一寿 (数学) 女子バスケット ボール・文芸</p>	<p>中村 久子 (家庭) レスリング・ 華道</p>	<p>上田 幸子 (芸術) 演劇・ESS 進路指導部</p>	<p>浅井 努 (保健体育) レスリング 保健部</p>
<p>中島ひろ子 (家庭・情報) 男子テニス・ 華道 進路指導部</p>				



学科長より

人間科学科長
南キャンパス

菊藤 善治(数学)



女子テニス

今年度、人間科学科の生徒が初めて三学年揃いました。「心を磨く人間科学」を言葉に総勢七六名の生徒が、日々頑張っています。

一学期の大きな取り組みとしては、6月に「八幡支援学校との授業交流」があり、一年生が小学部、二年生が中学部、三年生が高等部の児童生徒さんと交流をしました。7月には、三日間の「交流体験」で、一年生が小学校の特別支援学級、二年生が保育所、三年生が幼稚園で指導者という立場で交流をしました。

このように、様々な出会いの中で新たな発見をすること、多くの人に支えてもらっていることに感謝をすることで、人間力を高めています。

また、専門学科生として、大きな声であいさつをする、制服をきちんと着る、言葉遣いに気をつけるなど、当たり前のことを当たり前のようにできることが、地域の方から信頼され、たくさんのお交流を今後もさせてもらえることにつながっていきます。そのためには、日頃の行動から言い訳や甘えを自制することが大切で、これを人間科学科の伝統として創りあげていきたいと考えています。

介護福祉科長
南キャンパス
山口 修一(福祉)



ボランティア

今年度介護福祉科長をさせていただきます山口修一です。一年間よろしくお願います。介護福祉科の生徒達は、「QOL」という言葉を必ず学習します。「クオリティ・オブ・ライフ」という英語です。日本語では、「生活の質、生命の質」などと訳されます。介護現場では、介護を受ける立場の人のQOLをいかに高めるかという点に力が注がれます。障がいのある方のように生活とは、高齢者の方々に残りの人生をいかによりよく過ごしていただくか、サービスを利用される方々を中心にして考え、各種サービスが提供されています。

そのようなことを学ぶ生徒たちには、苦労して入学できた高校での学びの「質」、ひいては社会人としての「質」を向上させる努力をしてほしいと願って指導しています。人生の大先輩と接する中で、目的意識がなければ「介護してあげる」となりますが、何かを得ようとするならば「介護させていただく」ということになるはずで、保護者の方々の御苦労の上で得ることができた高校生活です。感謝の気持ちを持ってその「質」を少しでも高めてほしいと願っています。

高度経済成長の時代からバブルの時代を経て現在があり、その価値観は「量」から「質」へと変化しています。未来を生きる生徒たちに少しでも多様な価値観を指導できたいと思っています。御協力をお願いします。

各分掌の紹介

UD推進部長
北キャンパス

廣小路昌人(英語)



道・ボランティア

ユニバーサルデザイン(UD)とは、「すべての人が利用可能であるように製品や建造物、生活空間をデザインすること」ですが、本校ではこの考え方を教育の中に取り入れ、生徒たちの多様な興味・関心、進路希望と学習到達度に対応し、生徒たちが学びやすい教育活動を推進しているところです。

同時に、UD学習や日々の授業の中で、多様な価値観や個性を尊重する態度を育み、様々な人たちの共生社会の創造を目指す取組を行っています。

すべての人が暮らしやすい社会の実現には、まだまだ多くのバリアが存在しています。ハードの面で限界があっても、すべての人がUDの考え方を持つことによって、一つでも多くのバリアに気づき、そのバリアを崩していこうとすることが、今求められているのではないのでしょうか。私たちは教育活動を通じ、日々の取組から心のUD化を実現させていきたいと考えています。

UD推進部

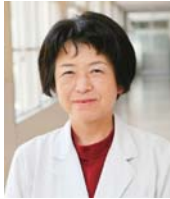
保 健 部

北キャンパス
小澤 啓男(国語)



保健部長
演劇・バスケットボール

南キャンパス
小川智津子(養護教諭)



今年3月11日に発生した東日本大震災によるかつてない未曾有の災害、それをも上回る福島原子力発電所の事故故によるこれまで経験したことのない甚大な被害に私たちは今遭遇しています。日々流れるテレビや新聞など、惨状を伝えるマスキミの情報は、日本全国民、いや世界中の人々に大きな衝撃を与え、人々の傷心の深さは計り知れないものがあります。学校保健に携わる者として私たちに課せられた役割を、もう一度見直し、子どもたちの健やかな成長に貢献することの重要性を改めて感じさせられました。いろんな情報が飛び交う中で、本当のことは何かを子どもたちが自分で考え取捨選択できる力、困難の中で自立して生きる力、これらの力を身に付けさせるため、保護者の皆様の御協力を得て日々努力していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。最後に東日本大震災・福島原発の被害に遭われたみなさま方へ心よりお見舞い申し上げます。

教 務 部

北キャンパス
北岸 宏明(数学)



女子テニス

南キャンパス
枝常 祐子(福祉)



ボランティア

生徒諸君においては日々の取組を粘り強く重ねていくことを期待しています。御家庭におかれましても御協力をよろしくお願いたします。

教務部における業務として、「教育課程に関すること」、「学習指導に関すること」等が挙げられています。簡単にいうと、生徒諸君が毎日の授業を受けて進級して卒業していく過程を支える仕事をしています。京都八幡高校には、南キャンパスに専門学科が、北キャンパスに普通科が設置されており、「科学・共生・感動」を基本として「安心できる学びの場」と「感動できる集いの場」を提供すべく日々の授業や行事等においてその取組を行っています。さて、高校生としての生徒諸君は成長の過程にあり、日々変化していることだと考えています。しかしながら、その日々の進歩というものは実感に乏しくノートを一枚一枚重ねるかのようなものです。それ故に自身がその成長を実感して自信を得るには物事への取組を継続させることが必要です。京都八幡高校に入学してよかったですと実感して卒業式を迎えられるよう、生徒諸君においても日々の取組を粘り強く重ねていくことを期待しています。御家庭におかれましても御協力をよろしくお願いたします。

生徒指導部

北キャンパス
西田 隆(商業)



生徒指導部長
女子ソフトボール

南キャンパス
堤 隆司(福祉)



男子バスケットボール

生徒指導部では、生徒一人ひとりの健全な成長を促し、社会的資質や行動力を高めるために、自らの能力を最大限に発揮し、前向きで積極的な学校生活を送り、自己実現につながる様々な取り組みを進めています。具体的には、①命を守る、②人への感謝や親切を忘れない、③ルールを守る、④嘘をつかない、⑤勉強する、の五点を、常に心に留めておいてほしいこととして、生徒たちに機会があるごとに伝えていきます。豊かな人間性や社会性を育てるためには、基本的な生活習慣や規範意識が大きく関わってきます。今の高校生にこれらを身につけさせるためには、学校だけでなく家庭や地域の協力が不可欠です。PTAの切なる願いで始まったバイクの「4ない運動+1」はもちろんのこと、自転車や携帯電話のマナーの向上、身だしなみを整える、遅刻・欠課をしないなどについては、学校の指導を御理解いただき、御協力をお願いいたします。高校生生活でしかできない学習・部活動・行事・ボランティアなどに打ち込める環境作りを保護者の皆様と共にすすめていけることを願っています。

進路指導部

北キャンパス
森本 義則(庶務)



男子ハンドボール・卓球

南キャンパス
池上 浩幸(福祉)



バドミントン・コンピュータ

今年度、進路指導部長を担当します森本と池上です。一年間どうぞよろしくお願いたします。南キャンパスでは人間科学科と介護福祉科の一期生が卒業年度を迎えました。北キャンパス普通科生と同様に京都八幡高校生としての自信と誇りを持って自らの進路実現に向けて頑張ってくれることと期待しています。東日本大震災を目的の当たりにし厳しい社会情勢が続くことが思慮されます。これから数年間の就職希望者には、この逆境を乗り越えてもらいたいと思っています。我々進路指導部も一丸となり全力で支援します。また、就職希望者だけではなく、数年後には社会へ踏み出す進学希望者にも荒波が待ち構えていると予想されます。京都八幡高校生のみならず、この荒波を乗り越え真に生きる力を身につけてください。今できることは学力と人間性を身につけることです。自分を磨いてください。保護者の皆様も支えてください。生徒たち・学校・保護者が強く手を結び、協力しなければなりません。一年間御協力をお願いします。

今年度、進路指導部長を担当します森本と池上です。一年間どうぞよろしくお願いたします。南キャンパスでは人間科学科と介護福祉科の一期生が卒業年度を迎えました。北キャンパス普通科生と同様に京都八幡高校生としての自信と誇りを持って自らの進路実現に向けて頑張ってくれることと期待しています。東日本大震災を目的の当たりにし厳しい社会情勢が続くことが思慮されます。これから数年間の就職希望者には、この逆境を乗り越えてもらいたいと思っています。我々進路指導部も一丸となり全力で支援します。また、就職希望者だけではなく、数年後には社会へ踏み出す進学希望者にも荒波が待ち構えていると予想されます。京都八幡高校生のみならず、この荒波を乗り越え真に生きる力を身につけてください。今できることは学力と人間性を身につけることです。自分を磨いてください。保護者の皆様も支えてください。生徒たち・学校・保護者が強く手を結び、協力しなければなりません。一年間御協力をお願いします。

副校長

北キャンパス
宮村 仁



北キャンパス
鏑田 英希



南キャンパス
大溝 誠則



事務長

梶谷 隆



事務部

中奥 康一



小藪 啓子



岡村 奏絵



村井 千咲



丸岡 全之



益本しのぶ



「北キャンパス」

尾上 美紀



北キャンパスで
お世話になって
いる先生

小越 裕史
(英語)



男子テニス
UD推進部

奥 沙綾香
(養護教諭)



保健部

坂井 範子
(実習助手)



陸上競技
生徒指導部

児玉 瑞穂
(学校図書館司書)



教務部

三田村 準紀
(保健体育)



岩下 麻由
(国語)



山本 純平
(地歴)



藪田 進
(理科)



今村 暁子
(家庭)



事務部
千葉 勝啓



神庭 保彦



栗山 良平



笹井 国夫



谷口 聖



南キャンパスで
お世話になって
いる先生

柏原真由美
(福祉)



「南キャンパス」

萬處 智子
(実習助手)



保健部

深澤安芸子
(学校図書館司書)



教務部

太田 礼子
(地歴公民)



書道
生徒指導部

小林 和幸
(理科)



中国武術・科学
保健部

水田 淳一
(福祉)



サッカー・女子フットサル
教務部

登尾 早紀
(福祉)



弓道・男子ハンドボール
進路指導部

若木 馨史
(国語)



森 牧人
(数学)



岸 菜摘
(保健体育)



草野 友善
(芸術)



森本 和道
(芸術)



七井眞紀子
(家庭)



両キャンパスで
お世話になって
いる先生

稲垣 萌子
(芸術)



アニーリー
(AET)



辻野 達也
(スクールカウンセラー)

